

吹田市バドミントン連盟規約

第1章 名称及び事務所

(名 称)

第1条 本連盟は、吹田市バドミントン連盟と称する。

(事務所)

第2条 本連盟は、事務所を理事長宅におく。

第2章 目的及び事業

(目 的)

第3条 本連盟は、吹田市体育協会と協力し、バドミントンの普及発展と市民の健康づくりに参画すると共にバドミントン愛好者の連携を図り、各種競技会、講習会等を通じ技術の向上と人格の養成に寄与する事を目的とする。

(事 業)

第4条 本連盟は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 市民バドミントン大会（市長杯、連盟杯）その他の大会の開催。
2. バドミントン競技の普及向上のため、教室及び講習会の開催。
3. その他の大会参加。
4. その他、目的を達成するために必要な事業。

第3章 会 員

(会員の資格)

第5条 本連盟は、吹田市におけるバドミントン愛好の団体及び個人で組織する。

第4章 役 員

(役 員)

第6条 本連盟に次の役員をおく。また会長・副会長をおくことができる。

会 長	1 名	副会長	1 名	理事長	1 名
副理事長	3 名	常任理事	7 名程度	理 事	若干名
会計監査	2 名				

(任期)

第7条 役員の任期は、就任後2回目の定期総会の終結時までとする。

- 2 補欠によって選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員の再任は妨げない。

(選出規定)

第8条 役員は、会員の中から選出する。その選出方法については別に定める。

(職 務)

第9条 役員の職務は次のとおりとする。

1. 会長は本連盟を代表し、副会長は会長を補佐する。
2. 理事長は連盟実務を総括する。
3. 副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故ある時は副理事長の互選により1名が理事長の職務を代行する。また特命により専門部の部長を兼ねることができる。
4. 常任理事は各専門部の部長または部長補佐（総務部会計を含む）として実務を担当する。
5. 理事は各専門部に所属し、実務を担当する。
6. 総務部会計は本連盟の会計を処理する。
7. 会計監査は会計の状況を監査し、その結果を総会において報告するほか、必要の都度、常任理事会に出席して意見を述べることができる。

第5章 顧問及び指導理事

(顧問及び指導理事)

第10条 本連盟は、常任理事の推薦により、顧問及び指導理事をおくことができる。但し、顧問及び指導理事は第4章で定める役員ではないものとする。

- 2 顧問及び指導理事の任期及び再任は、役員に準ずる。

第6章 総 会

(組 織)

第11条 総会は本連盟の最高議決機関であり、本連盟の役員で構成し、毎年1回5月頃に理事長が召集する。

- 2 必要があるときは、前項の規定にかかわらず、理事長は臨時に総会を招集することができる。

(権 限)

第12条 総会は理事長が議長を指名し、次の事項を審議する。

1. 事業及び収支決算の報告。
 2. 予算の編成及び事業計画。
 3. 規約の改廃。
 4. その他の必要事項。
- 2 総会は構成員の過半数で成立し、出席者の過半数で議決する。

第7章 常任理事会

(組 織)

第13条 常任理事会は本連盟の執行機関であり、会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事をもって構成する。

- 2 常任理事会は年4回程度開催し、理事長が召集する。
- 3 必要があるときは、前項の規定にかかわらず、理事長は臨時に常任理事会を召集することができる。また、必要に応じ理事などを出席を要請することができる。
- 4 常任理事会は構成員の過半数で成立し、出席者の過半数で議決する。
- 5 必要があるときは、理事長は理事などをオブザーバーとして出席させることができる。

第8章 専門部

(組織・担当)

第14条 本連盟の職務を処理するため、次の専門部をおく。

1. 総務部 競技部、指導部に属しない事項及び会計を担当する。
2. 競技部 各種大会の運営全般を担当する。
3. 指導部 技術指導に関する事を担当する。

第9章 会計

(会計年度)

第15条 本連盟の会計年度は4月1日～翌年3月31日までとする。

(資金)

第16条 本連盟の資金は事業収入、委託金、寄付金等をもってこれに充てる。

第10章 規約の改廃

(規約の改廃)

第17条 この規約の改廃は、第12条第2項の規定にかかわらず、総会に出席した役員の3分の2以上の賛成をもって議決することを要する。

付 則

この規約は 昭和51年4月1日より施行する。

昭和55年3月15日一部改正し施行する。

昭和60年6月8日一部改正し施行する。

平成元年6月10日一部改正し施行する。

平成2年5月12日一部改正し施行する。

平成6年5月21日一部改正し施行する。

平成12年5月27日一部改正し施行する。

但し、平成12年度の特例として平成12年5月1日～平成13年3月31日の11ヶ月を1会計年度とする。

平成16年5月14日一部改正し施行する。

平成18年5月13日一部改正し施行する。

平成24年5月26日一部改正し施行する。

平成28年5月28日一部改正し施行する。

以上

役員選出規定

第1条 本規約第8条により本規定を設ける。

第2条 役員の選出方法は次のとおりとする。

1. 会長、副会長は必要に応じ前年度常任理事会で推薦し総会の承認を経て決定する。
2. 理事長は前年度常任理事会で推薦し、総会の承認を経て決定する。
3. 副理事長は理事長が推薦し総会の承認を経て決定する。
4. 理事は次の通りとする。
 - (1) 前年度常任理事会推薦の各団体 1名
 - (2) 前年度常任理事会推薦の団体及び個人の若干名
5. 専門部長、常任理事、会計監査は理事長が推薦し総会の承認を経て決定する。
6. 専門部員は部長が協議推薦し、理事長が委嘱する。

第3条 この規定の改廃については、常任理事会の出席理事の3分の2以上の賛成によって決し、総会に報告しなければならない。